

「リップル箕面」あじさいコンサート

2016年9月22日(木) PM 2:00 開演

演奏：八十島 混声合唱団

指揮・伴奏 北川 睦子

第1部 混声合唱

i) 花笠道中	作曲 米山正夫	作詞 米山正夫
ii) 越後獅子の唄	" 万城目正	" 西条八十
iii) 悲しき口笛	" 万城目正	" 藤浦 洸
iv) あの丘越えて	" 万城目正	" 菊田一夫
v) 東京キッド	" 万城目正	" 藤浦 洸

第2部 沖縄民謡

三線演奏 & 歌 沖縄三線「八」

徳山孝三、原 明人、後藤修一
マリリン、木村静子

- i) ふるさと
- ii) 涙そうそう
- iii) 島育ち
- iv) 竹富島で会いましょう
- v) 新安里屋ユンタ
- vi) 谷茶前



第3部 みんなで歌おう(ふるさとの四季 唱歌メドレー)

i) 故郷の空	作曲 スコットランド民謡	作詞 大和田建樹
ii) 里の秋	" 海沼 実	" 斎藤信夫
iii) ともしび	" ロシア民謡	" 楽団カチューシャ
iv) 旅愁	" オードウェイ	" 犬童球溪
v) 庭の千草	" アイルランド民謡	" 里見 義
vi) ローレライ	" ジルヘル	" 近藤朔風

エンディング 今日の日はさようなら

作詞・作曲 金子 詔一

八十島混声合唱団のプロフィール

淀川区の市民団体「淀川芸術祭」の主催者、南野佳代子、増森邁(いづれも故人)により、21世紀の幕開け2001年に「淀川讃歌」の歌詞を公募。曲はヨハン シュトラウスの「美しく青きドナウ」を借りて歌う合唱団として発足。以来15年この曲に導かれ、淀川区役所新築の記念式典等数々の淀川区のイベントや大阪府民合唱祭、大阪市民音楽祭に出場。「少人数でも美しいハーモニー」をモットーにクラシック、合唱組曲、童謡、フォーク、歌謡曲等幅広いジャンルの曲に取り組んでいます。

◆ 故郷の空

1. 夕空晴れて秋風吹き 月影落ちて鈴虫鳴く
思へば遠し故郷の空 ああ我が父母いかにおはす
2. 澄(すみ)行く水に秋萩(あきはぎ)たれ 玉なす露はススキに満つ
思へば似たり 故郷の野辺 ああわが弟妹(はらから) たれと遊ぶ

◆ 里の秋

1. 静かな静かな 里の秋 お背戸に木の実の 落ちる夜は
ああ 母さんとただ二人 栗の実 煮てます いろりばた
2. 明るい明るい 星の空 鳴き鳴き夜鴨(よがも)の 渡る夜は
ああ 父さんのあの笑顔 栗の実 食べては 思い出す
3. さよならさよなら 椰子(やし)の島 お舟にゆられて 帰られる
ああ 父さんよ御無事(ごぶじ)でと 今夜も 母さんと 祈ります



◆ ともしび

1. 夜霧のかなたへ 別れを告げ 雄々しきますらお いでてゆく
窓辺にまたたくともしびに つきせぬ乙女の 愛のかけ
2. 戦いに結ぶ 誓いの友 されど忘れ得ぬ 心のまち
思い出の姿 今も胸に いとしの乙女よ 祖国の灯よ
3. やさしき乙女の 清き思い 海山はるかに へだつとも
ふたつの心に 赤くもゆる こがねの灯 とわに消えず
4. 変らぬ誓いを 胸にひめて 祖国の灯(ひ)のため 闘わん
若きますらおの 赤くもゆる こがねの灯 とわに消えず



◆ 旅 愁

1. ふけゆく秋の夜 旅の空の わびしき思いに ひとり悩む
恋しやふるさと なつかし父母 夢路にたどるは さとの家路
ふけゆく秋の夜 旅の空の わびしき思いに ひとり悩む
2. 窓うつ嵐に 夢もやふれ はるけきかなたに 心まよう
恋しやふるさと なつかし父母 思いに浮かぶは 杜(もり)のこずえ
窓うつ嵐に 夢もやふれ はるけきかなたに 心まよう

◆ 庭の千草

1. 庭の千草も虫の音も 枯れて寂しくなりけり ああ白菊 ああ白菊 一人遅れて咲きにけり
2. 露もたわむや菊の花 霜におごるや菊の花 ああ あわれあわれ ああ白菊 人の操も かくて
こそ

◆ ローレライ

1. なじかは知らねど 心わびて 昔のつたえは そぞろ身にしむ
さびしく暮れゆく ラインのながれ いりひに山々 あかくはゆる
2. うるわしおとめの いわおに立ちて こがねの櫛(くし)とり 髪のみだれを
梳(す)きつつ くちずさぶ 歌の声の くすしき力(ちから)に 魂(たま)も迷う
3. こぎゆく舟びと 歌に憧れ 岩根もみやらず 上げばやがて
浪間に沈むる ひとつも舟も くすしき魔歌(まがうた) うたうローレライ